

許すな！「全国部落調査・復刻版」出版差別事件

## 4.12くにたち集会

「鳥取ループ・示現舎」による「全国部落調査・復刻版」出版差別事件は、インターネットを悪用して全国の被差別部落の地名や住所、戸数、職業、苗字などをばらまき、あわせて400人に上る部落出身者の名前と住所や個人情報をネットで垂れ流す極めて悪質な部落差別事件です。

部落解放同盟の訴えで、出版の中止とウェブサイトの削除の仮処分が決定されても、彼らは反省どころか居直り続け、差別をまき散らしています。解放同盟が出版差し止め、HP削除、損害賠償を求めた裁判は、東京地裁で口頭弁論が続いています。

国立の被差別部落は彼らのターゲットにされており、国立支部長も攻撃を受けています。

私たちは今も続く部落差別を絶対に許せません！

昨年12月には「部落差別解消推進法」が成立し、部落差別を許さない法律もできました。行政も立ち上がり始め、本集会には国立市の後援も得られました。

この闘いは、あらゆる差別、貧困や格差拡大を許さない闘いにつながっています。様々な人が手を携え合って、この悪辣な部落差別を許さない闘いを進めて行きましょう！

### 4.12くにたち集会 次第

- 18:30 主催者あいさつ 国立市長あいさつ
- 18:45 講演…大西聡さん（部落解放同盟中央本部）
- 19:30 DVD「ふるさとへの思い」
- 19:40 国立支部長・宮瀧順子さんからの訴え
- 19:55 賛同団体・賛同者からの応援メッセージ
- 20:20 宮瀧さんの歌
- 20:25 終わりのあいさつ
- 20:30 終了

### 許すな！「全国部落調査・復刻版」出版差別事件 4.12くにたち集会

日時：4月12日（水）18時30分開会（18時開場）

場所：さくらホール（国立商協ビル2階）

資料代：500円

主催：4.12くにたち集会実行委員会

後援：国立市

なおこの集会は、部落差別を許さない立場からその趣旨に反する方の入場はお断りします。

## 私たちは 4.12 くにたち集会に賛同します (2017. 4. 2 現在)

《団体》 部落解放同盟東京都連合会、部落解放同盟国立支部、清掃・人権交流会、府中緊急派遣村、府中緊急派遣村労働組合、就学時健康診断を考える府中市民の会、特定非営利活動法人いっぽ、フリーター全般労働組合、11.20 天皇制いらないデモ実行委員会、夜まわり三鷹、APFS 労働組合、チマ・チョゴリ友の会、憲法の使い方講座(府中)、多摩島嶼地区教職員組合、江東部落解放研究会、自治労東京都本部、自治労国分寺市職員労働組合、全国一般三多摩労働組合、三多摩護憲ネット、キムーンフィルム、やしほ映画社、練馬全労協、原水禁練馬委員会、東京平和運動センター、三多摩平和運動センター、絵と音楽の綿帽子、自治市民 21 三鷹、高句麗(ノレの会)、東京清掃労働組合、海老名解放教育研究協議会、市民活動広場たま、全国一般全芝浦屠場労働組合、自治労武蔵野市職員労働組合、部落解放同盟品川支部、東京都学校事務職員労働組合、部落解放同盟練馬支部、部落解放同盟荒川支部、全国一般三多摩労組日本ヒューレットパカード分会、立川市職員労働組合、自治労・東京都保健医療公社職員労働組合、人権の 21 世紀をつくる文化の集い実行委員会、基準該当事業所あたらしい空、カフェひょうたん島、並木道の会、府中萬歩記、2017 年多摩地域メーデー準備会実行委、部落解放同盟葛飾支部、東京都同和教育研究協議会、全水道東京水道労働組合、自治労公共サービス清掃労働組合、たべ・のみ・スペースかけこみ亭、世田谷市民運動いち、世田谷市民講座、世田谷地区労働組合協議会、立川自衛隊監視テント村、(スペースの関係でさらに賛同団体がいらっしゃいます)

《個人》(あいうえお順) 青木郁夫(解放同盟品川支部)、青木初子(沖縄のたたかいと連帯する東京南部の会)、青山雄三(都職員)、赤嶺菊江(北埼玉地区狭山裁判を支援する市民の会)、秋山良一(元教員)、朝倉玲子(全国一般三多摩労組)、朝吹エマ(カフェ・れら)、東浩一郎(教員)、安部成里(全国一般三多摩労組)、阿部ひろみ(辻つじ反戦流し)、阿部美沙(国立)、天野誠一郎(国立)、池田弓子(なんかやろう多摩)、石川早智子(狭山)、一ノ瀬清美(福島菊次郎写真パネル保存会)、伊藤光隆(京浜ユニオン)、岩下雅裕(立川自衛隊監視テント村)、岩野浩昭(全労協)、上村和子(国立市議)、鶴飼哲(教員)、氏家章雄(全国一般三多摩労組)、江上正(会社員)、遠藤良子(女性の居場所 JIKKA)、太田裕生(所沢)、大橋克哉(国立)、大橋鐵也(国立)、大橋奈穂子(11.20 天皇制いらないデモ実行委)、大場晴男(府中市民連合)、大森直樹(東京学芸大教員)、大山早苗(府中)、岡崎耕史(府中緊急派遣村労組)、岡田嘉久(国立)、岡本伊津子(キノ・キュッへ)、小川ひろみ(くにたち上原景観基金 1 万人の会)、押田五郎(清掃・人権交流会)、押田美代子(針灸師)、小野崎篤(解放同盟荒川支部)、小野崎佳代(解放同盟荒川支部)、片山かおる(小金井市議)、亀倉順子(国分寺)、亀山照美(障害者を普通学校に！全国連)、輕部哲雄(差別・排外主義に反対する連絡会)、川口泰司(解放同盟山口県連)、神田香織(講談師)、神林成光(狭山事件にとりくむ東葛住民の会)、岸田静枝(練馬)、岸本佐恵子(解放同盟江東支部)、北川京子(解放同盟墨田支部)、北口学(大阪芸術大教員、国連人権 NGO)、金聖雄(映画監督)、熊谷陽子(就学時健診を考える府中市民の会)、栗澤秀明(秋田)、黒尾和久(国立ハンセン病資料館)、郡司實(清掃・人権交流会)、郡司理江子(就学時健診を考える府中市民の会)、小泉敏之(解放同盟荒川支部)、小島正次(解放同盟国立支部)、後藤めぐみ(なかま保育園)、小林智香子(武蔵野)、小林直美(大分)、小宮豊(解放同盟荒川支部)、斎藤孝之(全国一般三多摩労組)、坂井えつ子(小金井市議)、佐々木健正(キノ・キュッへ)、さっちゃん(ミュージシャン)、重松朋宏(国立市議)、嶋崎英治(三鷹市議)、島田あけみ(チャシ・アン・カラの会)、下元たか子(世田谷市民運動いち)、白石孝(プライバシーアクション)、陣内直行(プロデューサー)、Swing MASA(Jazz Sax 奏者)、杉山弘(ネットワーク市民アーカイブ)、鈴木圭子(杉並)、鈴木朋恵(でめてる)、瀬川均(教員)、関口博(国立市議)、関口美樹(国立)、高城順(解放同盟品川支部)、高橋篤子(NPO じんけんウェブ)、瀧柳洋子(基準該当事業所あたらしい空)、田代尚子(練馬)、田中昭(兵庫)、田中稔(社会新報記者)、谷口滋(人権の 21 世紀をつくる文化の集い実行委員会)、丹羽雅代(国分寺)、塚本秀男(高校教員)、辻田慎一(三多摩合同労組)、丁弘之(府中)、土田綾子(解放同盟荒川支部)、鶴田美江子(解放同盟国立支部)、寺嶋豊(東京全労協)、十松弘樹(ギャラリービブリオ)、栃木裕(全芝浦屠場労組)、直江登志子(全国一般三多摩労組)、永井栄俊(高校教員)、長尾由美子(今、憲法を考える会)、中田展宏(国際食品労連)、なんばだいすけ(市民)、難波広(地獄のロックンロール愛好家)、西荻南(武蔵野)、根本善之(世田谷地区労)、野島美香(FB 狭山事件の再審を実現しよう)、野田浩二(府中緊急派遣村労組)、野本均(狭山・人権・葛飾ネットワーク)、服部一郎(一橋大学大学院)、瀬瀬あや(映画監督)、馬場泉(腹話術師)、原田富弘(就学時健診を考える府中市民の会)、伴はるみ(国立)、平井明(解放同盟国立支部)、平山広秋(全国一般三多摩労組)、福島進(元教員)、福田健一(全国一般三多摩労組)、藤田貴裕(国立市議)、藤本忠義(解放同盟墨田支部)、藤森洋子(特定非営利活動法人いっぽ)、船越哲也(中野)、船越わかな(中野)、星埜恵(くにたちゼロ円ショップ)、星野千恵(カフェひょうたん島)、堀純(解放同盟練馬支部)、前川浩子(府中)、前田弘子(就学時健診を考える府中市民の会)、松島幸洋(狭山・人権・葛飾ネットワーク)、松田誠一(国立)、松田隆夫(武蔵野)、松野哲二(チマチョゴリ友の会)、松元千枝(ジャーナリスト)、水由章(やしほ映画社)、溝田ぼけまる(かけこみ亭)、宮崎竜一(府中緊急派遣村)、宮沢賢二(のんしゃらん食堂)、宮沢ゆい(府中)、宮瀧義弘(国立)、宮瀧龍弘(国立)、宮瀧龍(国立)、宮瀧龍太(国立)、宗像充(ジャーナリスト)、村上らっぱ(11.20 天皇制いらないデモ実行委)、望月健一(国立市議)、八木努(墨田解放共闘)、矢島重治(立川)、山本ひとみ(武蔵野市議)、山家利子(国立)、結城翠唱(ミュージシャン)、行光誠治(府中緊急派遣村労組)、柚木康子(昭和シェル石油労組)、横山五郎(元国立)、よねざわいずみ(トランスジェンダー)、米田千佳(解放同盟国立支部)、和田安里子(子どもと教科書を考える府中の会)、渡辺香織(全国一般三多摩労組)、渡なべ浩一郎(元衆議院議員)、渡辺雅之(東京学芸大教員)、(スペースの関係でさらに賛同者がいらっしゃいますがご了承ください)

\* なおこの賛同団体・賛同者一覧はウェブサイトには載せないでください！

## 鳥取ループ・示現舎裁判闘争の経過と今後の課題

### (1) 裁判闘争の経過

#### ■2016 年

- 2月5日 鳥取ループがアマゾンで『全国部落調査 復刻版 部落地名総鑑の原典』の予約販売開始の広告
- 2月10日 アマゾンが販売中止の措置 (53 冊予約)
- 2月15日 部落解放同盟が法務省へ申し入れ
- 2月15日 東京法務局がMから事情聴取
- 3月3日 部落解放同盟第 73 回全国大会終了後の全国書記長会議で、鳥取ループに対する差別糾弾闘争の取り組みと闘争本部設置を確認
- 3月4日 部落解放同盟が「抗議声明」発表
- 3月8日 西島書記長などがMと話し合い、出版中止を要請、Mは拒否
- 3月22日 部落解放同盟が横浜地裁へ出版禁止の仮処分申立
- 3月28日 横浜地裁が出版禁止の仮処分決定
- 3月29日 東京法務局が人権侵犯事件としてMに説示
- 4月1日 ヤフーオークションで裁判書類を販売 (150 件入札、5 万 1 千円落札)
- 4月4日 部落解放同盟が横浜地裁相模原支部にウェブサイト掲載禁止の仮処分を申立
- 4月5日 有田芳生参議院議員が法務委員会で質問
- 4月7日 横浜地裁が示現社に出版禁止の強制執行 (家宅捜査)
- 4月8日 横浜地裁相模原支部がMのマンション仮差し押さえ決定
- 4月12日 Mがネット上で「全国部落調査」を公開 (「欲しい方は各自製作を」)
- 4月18日 横浜地裁相模原支部がウェブサイト掲載禁止の仮処分決定
- 4月19日 部落解放同盟が東京地裁に提訴 (出版・掲載禁止と損害賠償)
- 5月19日 自民・公明・民進3党が「部落差別解消推進法」を国会提出
- 5月23日 部落解放同盟が法務省交渉
- 7月5日 第1回口頭弁論 (東京地裁)
- 7月14日 Mが横浜地裁に仮処分決定取り消しの異議申立
- 7月19日 横浜地裁相模原支部がMに対して1日10万円の制裁金決定 (間接強制)
- 8月29日 仮処分決定取り消し異議申立で第1回審尋 (横浜地裁)
- 9月26日 第2回口頭弁論 (東京地裁)
- 10月12日 仮処分決定取り消し異議申立で第2回審尋 (横浜地裁)
- 12月12日 第3回口頭弁論 (東京地裁)

#### ■2017 年

- 3月13日 第4回口頭弁論 (東京地裁)
- 3月16日 横浜地裁、Mの仮処分決定異議申立を棄却

## (2) 口頭弁論（裁判）の内容

### ●第1回口頭弁論（2016年7月5日）

第1回口頭弁論には250人が参加。地裁前に並び、傍聴は抽選となった。裁判では、「部落解放同盟関係人物一覧」に名前や住所、電話番号等を掲載された247人と部落解放同盟の計248人が原告となり、『復刻版』の出版販売と頒布の禁止、ウェブサイトからの削除と一切の方法による公表禁止を訴えるとともに、総額2億6950万円の慰謝料を求めた。裁判では、片岡明幸副委員長と中井雅人弁護士が意見陳述。片岡副委員長は、「部落差別が現存している社会において差別を助長、扇動する許しがたい行為」と批判し、即刻出版禁止、掲載禁止の決定をおこなうように裁判長に訴えた。中井弁護士は、「ネットで公開された情報はとてつもないスピードで閲覧、保存、拡散され、完全な情報回収は不可能。必ず部落差別の助長、固定化に利用される」と主張、厳正な審理と判断を求めた。

### ●第2回口頭弁論（2016年9月26日）

第2回口頭弁論では、被告Mの主張（反論）に対して、河村建夫弁護士と山本志都弁護士が反論。河村弁護士は「部落民や部落差別について法律的学術的定義はないから権利侵害はないとするMの主張は、そもそも法律論としてあり得ない」と指摘。「『全国部落調査 復刻版』はそもそも存在しないと、事実を反する虚偽の主張で裁判所を欺き、部落出身であることを暴いてネット上に晒すことは、決して許されない」と指弾した。

山本弁護士は「部落の場所はさまざまな出版物等で公開されており、『全国部落調査 復刻版』の出版やネット公開は問題ない」とするMの主張について、「全国の部落の地名をネット上に掲載しており、誰もが自由に情報にアクセスしやすく作られた出版物（復刻版）と、研究目的の出版物とは全く性質が違ふ」と指摘した。また「誇りを持って自ら部落出身をカミングアウトすることと、部落の所在地情報を公開して不特定多数に晒す行為とは全くベクトルが逆だ」とした。

### ●第3回口頭弁論（2016年12月12日）

第3回口頭弁論では、Mが「『全国部落調査 復刻版』で差別が助長されるというのは被害妄想に過ぎない」「『復刻版』は裁判所に提出したオンデマンド印刷の1冊だけ」などと主張。原告側の河村弁護士が、度重なる身元調査事件や部落差別の深刻な実態を説明し、『復刻版』出版の犯罪的な役割を指摘。中井弁護士は、Mのブログをパネルで示して、全く反省の見られない被告の差別的本性を暴露した。

### ●第4回口頭弁論（2017年3月13日）

第4回口頭弁論では、Mが「部落解放運動や行政のあり方が新しい部落差別の要因である」と主張、「『解禁されたら、本格的にバンバン売って金儲けしますよ』といったのは売り言葉に買い言葉だ」と居直りの陳述。また、「原告らは部落出身であることを証明していない」「部落が抱える問題を理解し、解決するためには部落の場所を秘密にしなければならない」などと、今日的な部落差別の実態を全く無視した持論を展開した。

### ▲Mの主張要旨（準備書面3）

①Mは、「統一応募用紙の使用は企業の義務ではない。民間企業が誰をどのような基準で雇用するかは、法律の範囲であれば自由である」と述べて事実上就職差別を容認する発言。

②結婚差別についても、「そもそも、結婚自体が容姿、職業、経済状態、思想信条、宗教、家柄など、憲法で差別されないと明記されているような属性や、個人の努力ではどうにもならない属性で決められるものであり、特に憲法で『両性の合意』のみが要因とされている以上、そこに部落差別が関係しても本人の判断に他人が介入することが出来ない」と、結婚差別を公然と容認する主張。

③昨年 12 月に成立、施行された「部落差別解消推進法」についても、「『全国部落調査』は、『部落差別解消推進法』に書かれた内容を実現するために欠かせない資料。特に実態調査には有効で……活用することが出来る」と主張。このほか「『全国部落調査』が公開されたことにより、人権侵犯事件は増えていない」「被差別部落出身者を自称すれば優位に立てるという歪んだ考えが原告にある」「被差別部落出身者なるものは法的にも歴史的にも社会的にも存在しない」などと主張した。

●横浜地裁による仮処分異議申立に対する棄却決定（2017 年 3 月 16 日）

①『全国部落調査 復刻版』出版禁止の仮処分決定に対して、M が異議申し立てをおこなっていたが、横浜地裁は、現在においても、なお、同和地区出身者らに対する差別行為を容認する意識が一定程度存在すると言わざるを得ず、…ひとたび本件出版予定物の出版等がされた場合には、部落地名総監と同様に利用されることにより、同和地区出身者の就職の機会均等に影響を及ぼし、更には、様々な差別を招来し、助長する恐れが高く」として異議申立を却下した。ただし、組坂委員長ほか 5 人の個人債権者の申し立ては認めたが、「差別行為は、…同和地区出身者ら各人に対して行われるものであって、債権者（部落解放）同盟に対して行われるものとは認められず」として、「（部落解放）同盟の業務遂行権を侵害しているとは認められない」と、団体としての部落解放同盟の申し立てを認めなかった。部落解放同盟は、弁護士と協議して、異議申し立てをおこなうことにした。

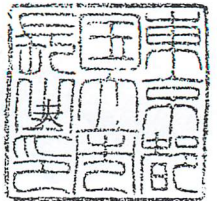
②インターネットへの削除を決定した仮処分決定については、『全国部落調査』とその PDF 版「全国の同和地区」「部落解放同盟関係人物一覧」の削除、公表禁止は認めたが、その後出された「全国部落調査ミラーサイト」と「同和 Wiki メインページ」については却下した。ミラーサイトへの掲載については、M が「自分はミラーサイトには掲載していない。誰かが勝手にやっているのだ」としていた。このため弁護士は、そもそも「全国部落調査ミラーサイト」も「同和 Wiki メインページ」も、M が掲載したものが利用されており、掲載した張本人である M に責任があると主張してきたが、横浜地裁は掲載者が M であることが証明されていないとして、その部分を却下した。「ミラーサイト」については、出どころを突き止めることは技術的に難しく、今後、専門家を入れて対応を検討する。

③以上、課題は残ったものの、出版禁止とネット掲載禁止の仮処分決定に対する M の異議申し立てに関して、横浜地裁は、図書の出版やネットへの掲載は「差別を助長する」として棄却した。

国政市発第55号  
平成28年8月1日

法務省人権擁護局長  
岡村和美様

国立市長  
佐藤 一



部落差別を助長するインターネットサイト等に関する要望について

平素より、同和問題をはじめとする様々な人権課題の解決にむけた取組について、格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、現在インターネット上には「全国の同和地区」や「同和地区と関連する地名一覧」など、被差別部落であるとされる地名等の情報を発信するための様々なコンテンツが掲載されております。

さらに、別のウェブサイトにおいては、「復刻 全国部落調査 部落地名総鑑の原典」と題し、被差別部落の地名を一覧にした書籍を発売するとの宣伝もなされており、これらの情報が広まることは、同和問題に関する差別を助長し、部落差別根絶への妨げになると考えます。

法務省人権擁護局におかれましては、これらの情報の拡散を放置することなく、差別解消に向けた最大限の実効性のある対策に努めていただけるよう要望いたします。

◎ 2016.3 現在 ウェブサイトに掲載されていたもの

## 同和地区Wiki

##宮瀧 順子 (みやたき じゅんこ) 東京都国立市

TEL No.

1959年5月30日、東京都国立市生まれ、国立市育ち。鬼唇のためにいじめを受けて育つ。東京都立川高等保育学院出身。父親の代から部落解放同盟東京都連合会国立支部長。無認可保育園「**〇〇〇〇〇〇**保育園」の保育士もつとめる。

## 部落解放同盟関係人物一覧

宮瀧順子 東京都国立市生まれ、国立市育ち。鬼唇のためにいじめを受けて育つ。東京都立川高等保育学院出身。父親の代から部落解放同盟東京都連合会国立支部長。無認可保育園「**〇〇〇〇〇〇**保育園」の保育士もつとめる。

(約150字)

◎ 2016.4.19 (東京地裁 本提訴) 後のウェブサイトに (5月10日頃発見)

## 部落解放同盟関係人物一覧

提供: 同和地区(被差別部落)Wiki 非公式ミラー

このページは元Wikiから2016年4月9日に仮処分申し立てを理由に削除されました。

とある研究者により調査された部落解放同盟の関係人物の名前、住所、連絡先等です。これは不完全なものであり、活用する際は情報を鵜呑みにせず、各自追加検証を行ってください。なお活用とは部落解放論争に関するインタビューの申し込みや部落解放運動史上の新事実の発掘といった取材研究活動の意味であり、決して関係者への迷惑行為を推奨するものではありません。

「吾々がエタである事を誇り得る時が来たのだ」(水平社宣言)。さあ、エタであることを存分に誇りましょう。非人の方々も雑種賤民の方々も「むらそと」の方々も、もろびとごぞりて誇り合いましょう。なお「誇りましょう」とは文字通りの意味であり、決して差別を煽るものではありません。

宮瀧順子 東京都国立市

1959年5月30日、東京都国立市生まれ、国立市育ち。旧姓**〇〇〇〇**。鬼唇のためにいじめを受けて育つ。東京都立川高等保育学院出身。父親の代から部落解放同盟東京都連合会国立支部長。無認可保育園「**〇〇〇〇〇〇**保育園」の保育士もつとめる。解同の支部長として実名で活動し、ネットを通じて経歴を全世界に公開し、SNSも実名で登録し、ツイッターやフェイスブックを公開設定にしているにもかかわらず「SNSのアドレスなどは、当然ながら知り合いにのみ開示するものです。解放同盟の役職についていることについても、信頼できる人にしか話をしていません」などと意味不明の発言をしている。また、旧姓が**〇〇〇〇**であることも言わなければわからないのにわざわざ自分で言及し、「私の親戚のように『部落』を隠して結婚したり生活していることが多いのです。今も不当な差別に苦しみ、『いつバレるか』という気持ちの中で生活しているのが現実です。示現舎や宮部らがやっていることは部落差別をいよいよ煽り立てるものであって、許せません」と支離滅裂な発言をしている。

(約480字)

↓ 2016.12.9 更新されたもの

宮瀧順子 東京都国立市

1959年5月30日、東京都国立市生まれ、国立市育ち。旧姓**〇〇〇〇**。鬼唇のためにいじめを受けて育つ。八王子実践高等学校、東京都立川高等保育学院出身。父親の代から部落解放同盟東京都連合会国立支部長。無認可保育園「**〇〇〇〇〇〇**保育園」の保育士もつとめる。解同の支部長として実名で活動し、ネットを通じて経歴を全世界に公開し、SNSも実名で登録し、ツイッターやフェイスブックを公開設定にしているにもかかわらず「SNSのアドレスなどは、当然ながら知り合いにのみ開示するものです。解放同盟の役職についていることについても、信頼できる人にしか話をしていません」などと意味不明の発言をしている。また、旧姓が**〇〇〇〇**であることも言わなければわからないのにわざわざ自分で言及し、「私の親戚のように『部落』を隠して結婚したり生活していることが多いのです。今も不当な差別に苦しみ、『いつバレるか』という気持ちの中で生活しているのが現実です。示現舎や宮部らがやっていることは部落差別をいよいよ煽り立てるものであって、許せません」と支離滅裂な発言をしている。誕生日パーティの告知文では「宮瀧順子『このゆびと一まれ』代表 1959年東京都国立市内の被差別部落に**〇〇〇〇**生まれる。今は亡き父が部落解放運動をしており、父母のその姿から、高校時代に部落解放運動に入る。1980年に南葛飾高校定時制、部落研に在席していた**〇〇〇〇**さんと結婚。1999年に父が他界し後継いで支部長を歴任する。『このゆびと一まれ』は正式名称『-くにたちの被差別部落出身者とその仲間たち-このゆびと一まれ』。』と自らのプロフィールをすべて暴露している。

(約680字)

鳥取ループ@示現舎(@tottoriloop)さん | Twitter

鳥取ループ@示現舎 @tottoriloop · 11月8日

同和地区.com も、いわゆる恒心教徒っぽい人が昔のデータを勝手にコピーして開設したもので、執行官が私の家に乗り込もうと、何億円間接強制かけられようと、物理的にどうにもなりません。

いや一同和って、本当に恨まれているんだなと我ながらびっくりする限りです

鳥取ループ@示現舎 @tottoriloop · 11月8日

私から言えるのでは、「部落解放同盟関係人物一覧」を作ったのは、ガチで私ではありません。責任逃れでも何でもなくて、本当に私よりも解放同盟に怨念を持っている人がいるようです。

鳥取ループ@示現舎 @tottoriloop · 11月8日

そのうち改善されるでしょう。大阪の方から聞いたのは、解放出版社って中央本部とは微妙な距離感があるらしいです。

☆なまずセブン☆ @namazu\_ribbon

@tottoriloop 波除ってなんだと思ったら大阪の解放出版社の所在地でしたか。検索しました。

でも、サイト作るのを失敗していますね。リンク貼ってるところは、文字の上の空白にマウスを持っていかないと出てきません...

鳥取ループ@示現舎 @tottoriloop · 11月8日

とにかくですね、このサイトは示現舎(jigensha.info)と合わせて見てください。後にも先にも、こういうリアルバトルは見られないでしょう。

stop-burakuchouse.com

鳥取ループ@示現舎 @tottoriloop · 11月8日

波除の解放出版社が開設したのでしょうか。これから広告貼ったり関連書籍を販売したりするのがよいかと思えます。

☆なまずセブン☆ @namazu\_ribbon

鳥取ループ@示現舎 @tottoriloop

裁判中ですが、twitter.com/bluehearts2018...

鳥取ループ@示現舎 @tottoriloop · 11月8日

国立市では江戸時代よろしく、血筋によって解放同盟支部長という身分が継承されるようです。浅草弾左衛門もびっくりですね。人別帳であるところの解放新聞東京版は国立国会図書館で末代まで閲覧可能です。50年後くらいには電子化されるんじゃないですかね。

鳥取ループ@示現舎 @tottoriloop · 11月8日

鳥取ループ@示現舎 @tottoriloop · 11月8日  
世襲支部長宮瀧順子。

鳥取ループ@示現舎 @tottoriloop · 11月8日

宮瀧順子は解放同盟支部長の役職を世襲しました。世襲です。世襲。何度でも言ってやりますよ。そういうことを解放新聞東京版で恥ずかしげもなく言う人ら何ですよ。

鳥取ループ@示現舎 @tottoriloop · 11月8日

あと、解放同盟東京都連の国立支部長の宮瀧順子は国立支部長役職を父親から世襲したと恥ずかしげもなく言ってるんですよ。世系による差別に反対する団体が、役職を「世襲」ですぜ。本当に差別を無くす気があるんでしょうかね。

鳥取ループ@示現舎 @tottoriloop · 11月8日

解放同盟東京都連は「金の問題ではない」と言いますが、私だって金の問題ではないです。裁判官の心証を悪くして、何億円賠償を請求されようが構わないですよ、私は。このような日本の害悪は徹底的に撃滅しなければなりません。

鳥取ループ@示現舎 @tottoriloop · 11月8日

私はあまり特定の誰かをターゲットとすることは、あまり好まなかったのですが、「国立市」という点で、いろんなことがつながりました。これは手加減は不要でしょう。地方出身者としては許せないです。これは。

鳥取ループ@示現舎 @tottoriloop · 11月8日

財政的に恵まれていて、JR駅から歩いて10分のところにあつて、何が差別されてるんですかね。宮瀧順子と国立市は何も分かってないですね。こういう貴どちが地方の衰退を招いてるんですよ。こいつらこそ差別者です。

鳥取ループ@示現舎 @tottoriloop · 11月8日

裁判だの仮処分だのと脅せば、私が黙るとも思ってるんでしょうかね。国立市は、宮瀧順子の出身地の部落は、「同和地区」ではないですよ。どう見ても、こいつらこそ差別者です。地方をなめてるんでしょうかね。

鳥取ループ@示現舎 @tottoriloop · 11月8日

解放同盟国立支部長の宮瀧順子はおかしいですよ。あと、国立市も。どういつもりなんでしょうね、国立市は。

鳥取ループ@示現舎 @tottoriloop · 11月8日

何をもちて「正しい」と言えるのかということもありますが、100%正しいか正しくないかと問われれば、正しくはないです。

☆なまずセブン☆ @namazu\_ribbon

@tottoriloop 全国部落調査について聞きたいのですが、中央警和事業協会が作成したとあります。この調査したい正しいのでしょうか？昔は、子たくさんであるとしても戸数と人数のバランスが変です。書かれている内容が、正しくないのではないかと思います。どうも怪しい...

## 許すな!「全国部落調査・復刻版」出版差別事件

### 私の訴え

部落解放同盟東京都連合会国立支部長

宮 瀧 順 子

私は原告の1人として訴えたいと思います。

国立の被差別部落は20戸足らずの小さな部落です。自宅兼事務所で、活動も決して派手にやっているわけではなく、細々と地味にやっているのが現状です。願わくば部落であることを隠しておきたい、いつばれるかと、内心びくびくしながら生活を強いられているのが現状です。そんな小さな部落の私がなぜ今回の原告になったのかということなんです。その辺の思いを含めてお話しさせていただければと思っています。

昨年(2016年)2月『全国部落調査』復刻版の出版がされるということで、アマゾンで予約受付が始まりました。そういう情報をつかみまして、私たち解放同盟としては、もう何としてもこれを止めなければいけないということで、3月22日『全国部落調査』復刻版出版差し止め仮処分の申し立てを行ないました(第1次仮処分申し立て-3月28日出版禁止の仮処分決定)。4月4日ウェブサイト掲載禁止の仮処分申し立て(第2次仮処分申し立て-4月18日ウェブサイト掲載禁止仮処分決定)。

どうして出版させてはいけないのか、それを訴えないといけないので5人の申し立て人を立てました。

私にその申し立て人(陳述書を書いてほしい旨)の依頼の連絡があったのが3月15日ごろです。3月22日に意見陳述を裁判所に出しているので1週間で書き上げなければなりません。河村弁護士とメールや電話でやり取りをしながら書き上げました。

要するに私は、この裁判の第一次仮処分申し立てから、申し立て人となりました。ですから、単なる247分の1人ではないんだという思いがあります。もっと言わせてもらえば、女性は5人の申し立て人のうち私だけです。ここにもいろんな思いがあります。

私の部落は中央融和事業協会のまとめた、1935年にまとめた部落調査にも載っています。鳥取ループはこの『全国部落調査』のコピーを入手して復刻版の出版をしようとしたわけです。

『同和地区 Wiki』に『部落解放同盟関係人物一覧』というのがあります。多くの被差別部落出身者の名前と住所などの情報が「無許可」で掲載されています。そこに私の名前も出されていました。私の場合、名前・電話番号・住所に加え、生い立ちの一部、職場の名称も記載されていました。

4月19日に本裁判を申し立てて以降、裁判所に提出した陳述書を読まないとわかり得ない情報が8~9行にわたって書かれています。それも差別的な注釈を加えた形で書かれています。また、鳥取ループ示現舎Mのツイッター等にも、私の実名入りで、

誹謗中傷を書き連ねています。

これを見て、私は、はらわたが煮えくり返りました。今もまだ削除されずにあるわけです。もう悔しいというか、ちょっと言葉では表せない思いです。私自身は早くこの裁判が終わってほしいと思っています。

今回、『全国部落調査』復刻版出版事件の原告になりましたが、陳述書を書く中で色々な思いや怒りを募らせました。私は潰れてはいけない闘いが始まったと覚悟しました。

この裁判に対する支援の輪を広げたいと思っています。この事件は裁判にまで持ち込まないと解決できない問題になっています。それが時代と言えそうなかもしれませんが、だから、その重みをやっぱりみんなで怒りにして、こういうことは絶対にいけないんだと世間に世論として訴えていきたいと思います。

今回の事件で2016年7月5日、第1回口頭弁論がありました。地元の国立、府中をはじめ、近郊の仲間が裁判の傍聴に来てくれました。それで7月16日には裁判闘争を支援しようと、部落差別を許さない裁判報告学習会を仲間が開いてくれました。9月26日には第2回口頭弁論がありましたが、この時も仲間が傍聴に駆け付けてくれました。9月30日には国立で『全国部落調査』復刻版出版事件について学ぶ会を開きました。

それから10月14日には狭山の映画『SAYAMA みえない手錠をはずすまで』を国立で初めて上映しました。この取り組みの中でも『全国部落調査』復刻版出版事件を訴えながら取り組みました。こういった共に闘う仲間からは、表向きは「裁判を支える」取り組みだけれども、同時に気持ちは「順ちゃんを支える会」だよという声もあり、うれしい限りです。

国立の部落は本当に小さい部落です。部落の出身である事がばれはしないかと背中を小さくして生活しているのが現状です。私たちはいつまでそうした生活をしなくてはならないのでしょうか。私の勤務先である保育園の理事長は清掃・人権交流会のメンバーでもあります。狭山事件の再審・無罪を訴える東京高裁前でのアピール行動にも参加してくれています。映画「SAYAMA」の上映実行委員会にも入ってくれて一緒に活動をしています。

この事件があったときには、職場の保育園の理事長にすぐに事件の報告をしました。支援体制をつくってくれました。だから、私は職を失うこともありませんでした。もし他の職場だったらと考えると本当につらいものがあります。今まで何度求職で面接に行っても落とされてきました。本当にやっとなつかんだ仕事も辞めさせられたりする中で、やっと今の保育園の職場に落ち着きました。仕事と住むところは、すごく切実だと思います。私はアパートに住んでいます。例えば不動産会社や大家がこの事件のことを知って出ていってくれと言われたらどうしようと思います。他のところを探しても貸してもらえないのだろうかとか本当にいつもそんなことを思いながら生活しなきゃならない気持ちをわかってほしいと思います。

2003年に起きた連続大量差別はがき事件の時、国立にも差別はがきが送られてきました。

国立では「許さない！連続大量差別はがき事件」にたち市民集会」を行いました。マイノリティー問題に取り組んでいる議員とも話をしていく中で、この問題を市議会でも取り上げ、質問をしてくれました。当時の担当の福祉部長は「国立市においても被差別部落にかかわる人権侵害が厳然として存在しているものとして認識をいたしているところでございます。市といたしましては、このような差別を許さず、人権を守ることの大切さを市報を通じて広く市民の皆様に訴えてまいりたいというふうに考えております。また、引き続き機会をとらえて、職員研修も実施してまいりたいと考えております。」と答弁をしています。私は、この答弁を聞き「やっとここまで来た」と嬉しく思いました。そして昨年 10 月 14 日、映画「SAYAMA 見えない手錠をはずすまで」を国立で初めて上映しました。300 人の参加がありました。この日、国立市長も参加してくださり、挨拶をしてくれました。

市長は「国立に被差別部落があり、差別はがきが届く事件もありました。その都度、対応させてもらった」「国立から差別やえん罪がなくなるようにしたい。今回の上映会で一歩前に進みたい」と話されました。本当にこの言葉を私は父の代から、もっと前からかもしれませんが、ずっと待っていました。そんな言葉でした。その言葉をいただけたことは、本当にうれしいことでした。一緒に一歩前に、一歩でも二歩でも一緒に歩んでいきたいと思っていた矢先、国立市長はその 1 ヶ月後の 11 月 16 日に亡くなりました。

その訃報を聞いたとき、その言葉が最後の遺言じゃないですが、そんなふうに思えてなりません。一緒にこれからだっていうときに、本当に残念でした。

小さな市であろうと大きな市であろうと、保守だろうと革新だろうと、当事者が動かなければ何も変えることができないと思いました。

今回この『全国部落調査』復刻版出版差別事件の闘いですが、もっと盛り上げたいと思っています。鳥取ループ示現舎のやっていることは差別です。差別じゃないなんてもう言わせない。「差別はしない・させない・許さない」という立場にみんなが立っていただきたいです。そして、この事件を部落内外関係なく、みんなが知っている状態になってほしいと思いました。

本当にみんなで世論をつくり上げて闘いたいと思います。私は、「潰れてはいけない闘いが始まったと覚悟しました」と言いましたが、そうはいっても鳥取ループ示現舎 M の執拗な「エスカレートするネットでの攻撃」にどうしたらいいのか、途方に暮れることもあります。一人の人間は、やっぱり弱いです。

共に闘ってくれる共闘の仲間は「順ちゃん（当事者）を孤立させてはいけない」とも言ってくれています。なんと心強いことでしょう。

私はいつも被差別部落の当事者として動き闘っていきたいと思っています。どうか皆さん、この闘いを支えてください。一緒に声を上げてほしいと訴えて終わりにしたいと思います。ありがとうございました。

2016 年 11 月 24 日の部落解放・人権文化フォーラムでの分科会報告に  
若干の加筆・修正をしました

## 立川町田朝鮮学校支援ネットワーク・ウリの会とは

ウリの会は、市民グループや保護者の団体でつくるネットワークです。「ウリ」というのは、朝鮮語で「私たち」という意味です。この言葉には、朝鮮学校をめぐる問題が在日朝鮮人だけの問題ではなく、日本人にとってもまた「ウリ＝私たち」の問題であるという認識が込められています。それぞれの立場から発信し、互いを尊重し合い、思いを共有しながら朝鮮学校を豊かにする運動を進めています。

○立川町田朝鮮学校支援ネットワーク・ウリの会構成グループ  
チマ・チョゴリ友の会、朝鮮初中級学校を支える小平市民の会、ハムケ・共に、朝鮮学校を支える町田市民の会、朝鮮学校に教育保障を！オケットンムの会、日野補助金減額に反対する会、八王子助成金を実現する会、調布ムルレの会、三多摩日朝女性のつどい、西東京朝鮮第一初中級学校オモニ会、西東京朝鮮第一初中級学校アボジ会、西東京朝鮮第二幼初級学校オモニ会、西東京朝鮮第二幼初級学校アボジ会

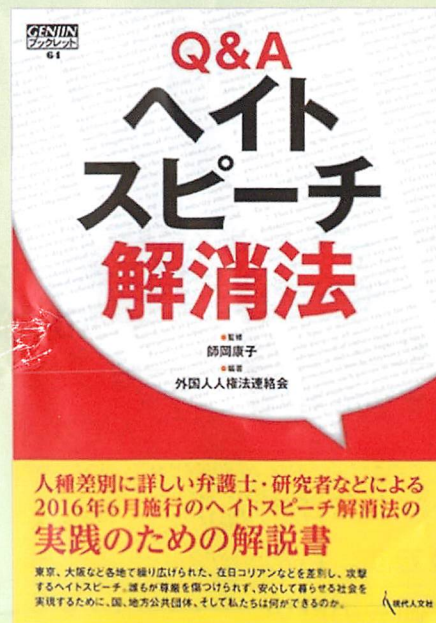
2017.2.18 現在



4月21日（金）午後7時～9時  
会場：たましんりスルホール5階第一会議室

主催：立川町田朝鮮学校支援ネットワーク・ウリの会  
連絡先：090-3085-7557（松野）  
メール：watasitati2004@yahoo.co.jp

## ヘイトスピーチ解消法と朝鮮学校 ～私たちが地域でできること～



[GENJINN ブックレット 64]  
Q&A ヘイトスピーチ解消法  
定価◎本体 1200円＋税  
発行◎現代人文社  
発売◎大学図書  
※4.21 会場でも販売します。

## 読もう！活かそう！ 『ヘイトスピーチ解消法』

本書は、単なる解説書ではない。実践なくして法律は活きないと訴える「実践書」だと思う。11人の記述者は学者、弁護士、実践者であり、師岡康子さんが監修している。師岡さんは、東京朝鮮高校無償化裁判の弁護士のおひとりでもある。

人間の尊厳を規範としない悪法に従う義務はないが、差別の犠牲となる人々に徹底的に寄り添う法は、それを実行してこそ意義がある。

本年6月3日に公布・施行された法律の名は「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律（ヘイトスピーチ解消法）」。

本書は、先ずこの法律ができる経緯の中で、在日コリアンをはじめとするヘイトスピーチ・デモの急増の日本社会の背景について説明し、京都朝鮮学校襲撃事件に対する画期的な判決、カウンター行動や川崎集住地区の訴えなど、人間の尊厳を守る国会の内と外での行動が、この法律を阻止しようとする勢力を封じ、同法そのものが実践的に生まれたことを語る。あとは読んで活用しよう。

# ヘイトスピーチ解消法と 朝鮮学校

## 4月21日(金)

午後7時～9時(6時30分開場)

会場：たましんリスルホール5階第一会議室

朝鮮学校の子どもたちはヘイトスピーチや地方自治体、国からの不当な差別を受けています。昨年2016年6月に施行された「ヘイトスピーチ解消法」は、不当な差別的言動の解消に向けて、国や地方自治体の責務を明らかにしたもので、初めての在日外国人に対する差別解消のための法律ですが、不十分です。

朝鮮学校の子どもたちへの理不尽な差別、ヘイトスピーチは、日本社会の問題、地域の私たちの問題です。私たちが暮らす地域になぜ朝鮮学校があるのか、過去の歴史を知り、朝鮮学校に通う子どもたちに安心して学ぶことができる平和な未来をつくるために私たちに、今、できること、しなければいけないことを始める一歩にしたいと思っています。

～私たちが地域で出来ること～

### おはなし 師岡康子さん

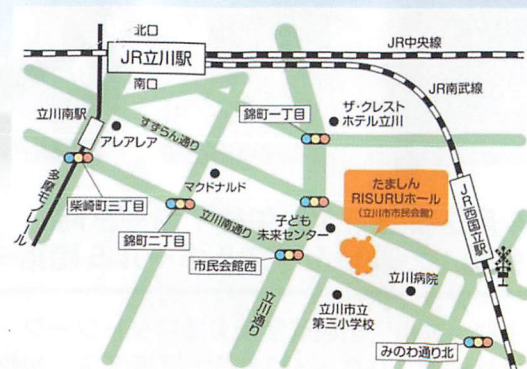
弁護士。大阪経済法科大学アジア太平洋研究センター客員研究員。人種差別、民族問題を中心に国内外で活動しています。東京朝鮮高校無償化裁判の弁護団の一人です。



### アクセス たましんリスルホール

JR 立川駅南口13分  
JR 南武線西国立駅7分  
多摩モノレール立川南駅より  
立川南通りを直進、12分

参加費 500 円



# 5.24 国立駅前でパギヤン、吠える!

バイマニスリー トーク・ライブ・ショー

第13回

中 国 フォーク



ジブリ・ギター

in 国立ビブリア

歌とおしゃべり:

中川五郎

ゲスト:

趙 博 (パギヤン)

~浪花の歌う巨人~

1956年大阪西成の被差別部落に在日朝鮮人二世として誕生。1990年代初頭より音楽活動を開始。骨太な演奏と軽妙なトークと強いメッセージで全国で活躍中。



岡崎武志 / 国立市立図書館  
(フォーク・ミュージック)



「当世新説阿呆陀羅經」

2017年5月24日(水)

・本料金

2500円(税込)

18:30 開場 19:00 スタート!

会場 国立市立図書館  
〒201-8501 国立市

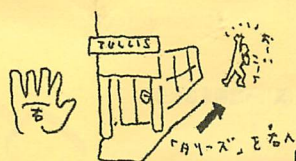
参加費 自由

国立駅前・ギャラリービブリアにて

国立市中1-10-38 Tel.042-511-4368

www.gbiblio.jp

キャパ30



※本会2階建て  
民衆ビル

◎立駅南口下車徒歩三分

ギャラリービブリア

検索

※ご予約ください

※イラスト 岡崎武志

お申し込みはビブリアに。042-511-4368

# このあとのギャラリービブリオ

4月13日(木)～25日(火)

**山福朱実原画展「水はみどろの宮」**(石牟礼道子原作)

4月22日(土)19時～ 山福朱実朗読ライブ「水はみどろの宮」(Gt.末森樹)

5月3日(水・祝)

**忌野清志郎ファン交流イベント「忌野忌」**～「聖地巡り」とミニライブと交流会

※第一部は満席キャンセル待ちです。2部はまだ数席あります。

5月21日(日)、22日(月)

**丸山清人銭湯絵教室** ～油性ペンキで富士山を描こう～

第一人者が直接指導するまたとない機会。

6月10日(土)14時～

**国立印度音楽會** ～お座敷 DE インド音楽～(仮)

ディネーシュ・チャンドラ・ディヨンディ(タブラ) + 寺原太郎(バーンスリー) + 狂犬ひでき(ギター)。お座敷で聴くインド音楽の秘儀。

6月15日(木)～27日(火)

**国立うちわ市**

「国立系アーティスト」が手描きのうちわで大集合。今年の夏はエアコンを少し休ませてうちわであごう

7月2日(日)17時～

**孤高の歌姫「YO-EN from Osaka」** 昭和歌謡 SP ②

石川セリ、中島みゆき、荒井由実、イルカ、浅川マキ、森田童子らのカバーとオリジナル。

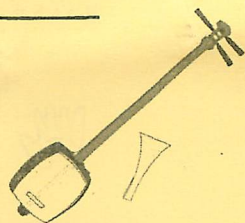
---

〈ギャラリービブリオの新教室〉

**江戸端唄・三味線教室**

講師 三遊亭遊史郎(真打・端唄末広会師範)

毎週金曜日午後 3回で9,000円。無料体験あり



上記各企画の詳細は…

ギャラリービブリオ

検索



# 「全国部落調査」復刻版 出版差し止め事件裁判 裁判傍聴のお願い！

次回口頭弁論（第5回）は、**6月26日（月）14：00～**  
**東京地裁 103号法廷**です。

（東京メトロ丸の内線・日比谷線・千代田線「霞ヶ関駅」A1出口から徒歩1分）

※傍聴は抽選になるので、**13：15までに**東京地裁前に来てください

（「東京都連」の受付まで）。 裁判のあと、報告集会を行います。

ぜひ、裁判傍聴にお越しく下さい。傍聴席を支援者で満席にしましょう！

2007.12.8

# このゆびとまれ 作詞・作曲 宮瀧 順子

このゆびとまれ このゆびとまれ x2

1 ひとりではできないことも

あなたと なら できる

なきたくなったら いっしょになろう

その涙のぶん 私が 笑ってあげる

ラララ 雲が ながれてる 花が 咲いてる

あなたが いて 私もいる

このゆびとまれ このゆびとまれ x2

2 おさないうちの 思い出を

つつる なー みだも

言葉を うばわれた 生きるしかはね

この苦しみのぶん 私は 笑いつづける

ラララ 太陽の ひかり たくさん あびたい

みんなと いっしょに 笑いつづけたい

このゆびとまれ このゆびとまれ ※

このゆびとまれ このゆびとまれーとーまーれー

この曲は 2007年 に はじめて自分で作詞作曲したものです。

私は 口蓋裂で生まれ 成人になるまでに 8回 手術をしました。

この病気特有の言語障害がありました。発音できない、発音しにくい言葉がありました。私は特に「カ」行が 発音できませんでした。

正しく発音できたのは、中学1年の夏です。東京小金井市にある東京学芸大学の言語治療教室に 中学の3年間通いました。

言葉のこと、顔のキズのこと で 様々ないじめに会いました。国語の授業や音楽の授業のように 人前で 声を発しなければならぬ授業は大嫌いでした。仮病を使って 休んだことも多々ありました。

また、この曲は、単なる「子どものあそび」をテーマにしたものではありません。

「〇〇するもの このゆびとまれ」 みなさんも子どもの頃、よくやったのではないかと思います。

小学校のころ「おにぎりをするもの このゆびとまれ」と言ってひとさしゆびを出すとみんなが その指にとまりに行きます。私が行くと早口でカウンタウンしたり、にげます。そのパターンが ゆかってくると 私は 指にとまりにはいきませんでした。

うたをつくらうたうことは、私にはハードルが高かった。でもうたいたいかった。

本当は 歌ったり うたったり することは大好きなんだよ。そう思いました。

そして、あえて 苦い思い出しかない「このゆびとまれ」に いろいろな思いを重ねて 作りました。

今日は原詩のまま うたいます。

かんたんな曲ですので みなさんも いっしょに口ずさんで下さい。

2017.4.12

宮瀧 順子



都府県連の代表による前冠旗入場

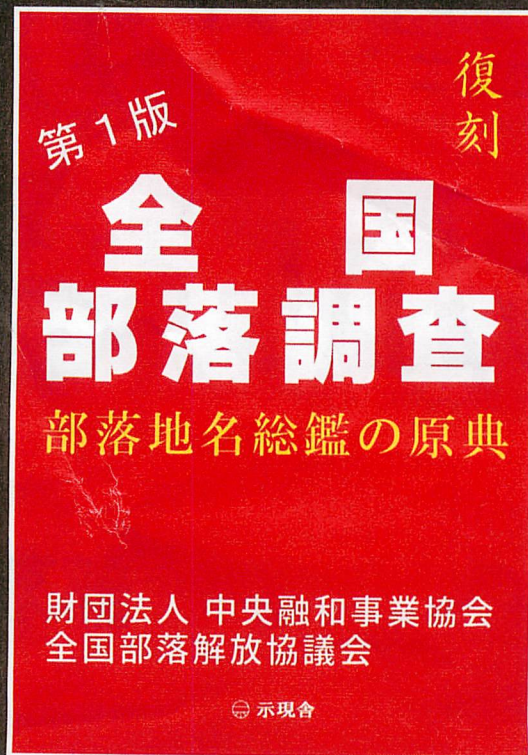
2016年5月14、15日、「人権・平和・環境の確立、男女平等社会の実現にむけ、部落解放運動を大きく前進させるとともに、あらゆる差別の撤廃と戦争に反対する闘いをすべし」との訴えと連帯・協働し取り組みをすすめてよう!」のスローガンを掲げ、部落解放第61回全国女生集会が開催されました。

解放新聞中央版(2016.9.1付) 全国女生集会特集号に写真が!! (㊄) これ私デース!!

# 差別事件が 問いかけるもの

部落差別は今…

# 「部落地名総鑑」の「原典」を復刻



## 同和地区の地名をもてあそぶ鳥取ループ

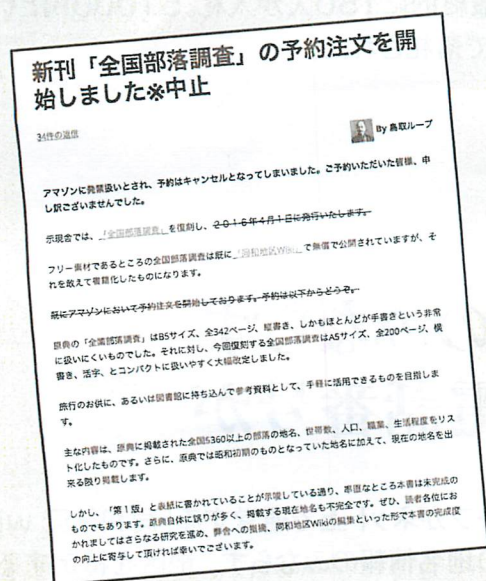
「同和はタブーだと思い込んでいる人たちをおちよくるためです」。同和地区の地名をネットで晒しつつける理由をこう語る鳥取ループが2016年2月、究極の差別図書『部落地名総鑑』の原典とされる『全国部落調査』を復刻、大手通販サイト「アマゾン」で販売すると告知した。同書は1936年に財団法人中央融和事業協会が融和事業を進める上での資料として発行したもので、全国5360カ所の同和地区の地名、世帯数、人口、主な職業などが記載されており、これが復刻・販売されれば1970年代以降、大きな社会問題となった『部落地名総鑑』と同等の悪質な差別図書となる。



『全国部落調査 部落地名総鑑の原典 復刻版』の予約を受け付けていた通販サイト「アマゾン」のページ。戦前に発行された同書の情報に現代の地名を追加し、1冊1000円で4月1日から販売することを告知していた。

多くの抗議を受けて削除されるまでに50数人から申込みがあったという。

## エスカレートする鳥取ループの行為。 出版禁止仮処分は出されたが…。



販売中止を伝える示現舎のブログ。コメント欄には販売再開を求める書き込みもある。



解放同盟からの申立を受け、横浜地裁は出版禁止の仮処分を決定した。しかしネット上には同書の情報が今も掲載されたままだ。

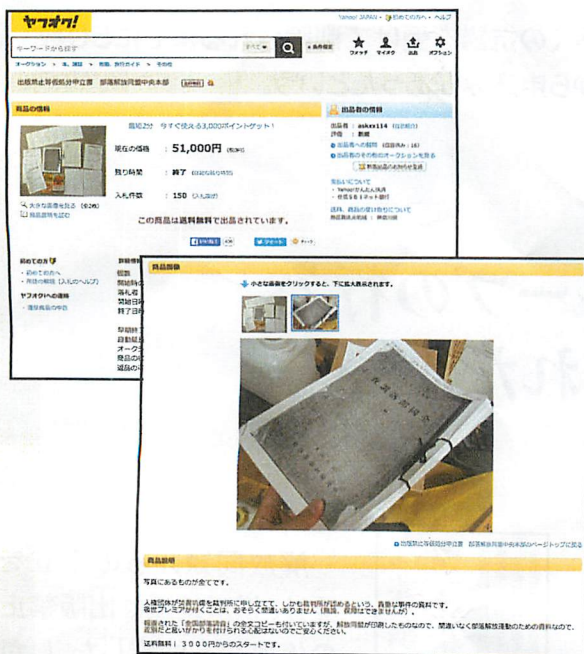
2016.3.29 朝日新聞



## 『部落地名総鑑』事件

1975年に発覚した「部落地名総鑑」。200社を超える大手企業や個人が購入し、結婚や就職の際の身元調査に利用されていた。部落差別を助長、拡大する悪質な差別図書として国会でも取り上げられ、当時の労働大臣や総務長官が談話を発表。各省庁の事務次官が異例の連名での通達を出すなど重大な社会問題となった。

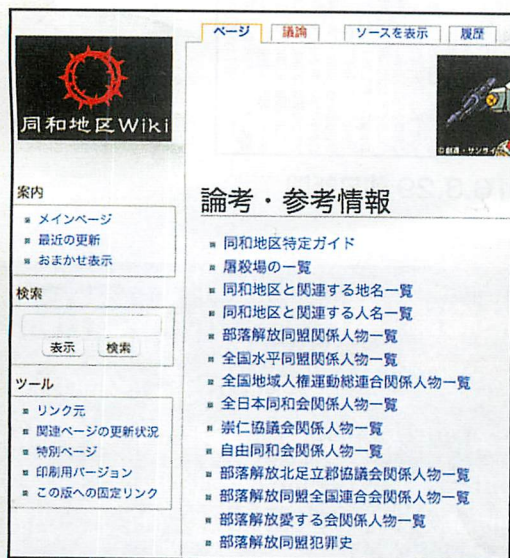
## ヤフーオークションに全文コピーを出品。 数多くの抗議にもかかわらず落札



仮処分決定直後、鳥取ループはヤフーオークションに部落解放同盟による申立書一式を出品した。そのなかには問題の『全国部落調査』の全文コピーも含まれていた。

全国から数多くの違反報告がなされたが、ヤフーオークション側はページを削除することなく最終的に150人が入札。51000円という高額で落札された。

## ネット上には今も地名のみならず 無断で個人名・住所・電話番号が



鳥取ループがネット上で運営する「同和地区 wiki」。同和地区の地名情報のみならず、地区を特定するためのノウハウを書いた「同和地区特定ガイド」や「人物一覧」として数百人におよぶ関係者の氏名・住所・電話番号までもが無断で掲載されている。

### 同和地区Wikiの趣意

同和地区Wikiの目的は、全ての同和地区（別名・被差別部落、未解放部落、あるいは単に「部落」、路地）の正確な情報を調査することです。[1][2][3]

上記の目的以外の、二次的な目的・思想信条・所属団体・社会的立場といったことは一切問いません。ただ「同和地区を特定する」という共通の目的を持つ人々によりこのWikiは作られます。

# 地区名、戸数、人口、職業… ツイッターを用いて10分ごとに発信

止まることを知らない鳥取ループの暴挙。今度はツイッター上に「全国部落調査 部落地名総鑑の原典」なるアカウントをつくり、10分ごとに同書の内容を発信しはじめた。

地区名、戸数、人口、主な職業など各同和地区の詳細な情報が今現在もリアルタイムで垂れ流されている。



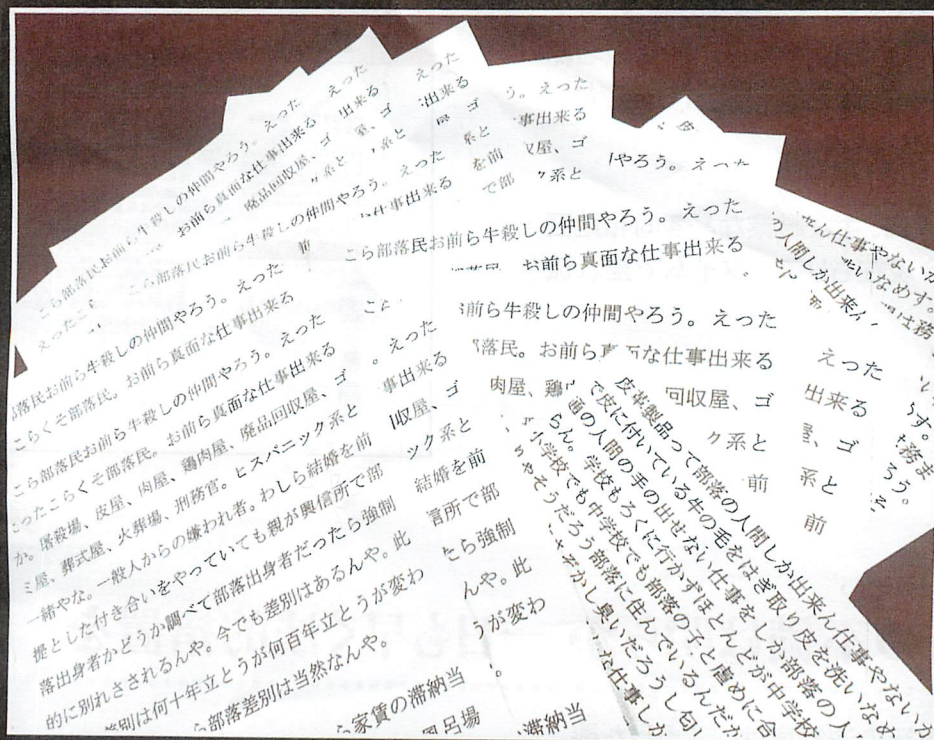
## 現行法の不備は明らか 一日も早く法的措置を

日本の現行の法制度は、こうした悪質な部落差別行為に対してあまりにも無力だ。2003年に国会に上程された「人権擁護法案」ではこうした『部落地名総鑑』を作成・販売ふくめて規制することが想定されていた。

それから13年。政治が手をこまねいている間に、日本社会にはインターネットを中心に同和地区の所在地情報が氾濫し、限りなく差別身元調査のハードルは下がった。一日も早く悪質な部落差別行為を禁止・規制する法制度の確立が求められる。



# 差別文書が大量かつ広範囲に



## 自宅にまで投げ込まれたむき出しの差別

2015年4月以降、大阪・兵庫・京都の各地で大量かつ広範囲に極めて悪質な差別文書がばらまかれた。同和地区内の個人宅の郵便受けに直接投かんされていたり、駐車中の車両のワイパーに挟み込まれたもの、部落解放同盟の支部事務所や皮革・食肉関係の事業所に郵送で送られてきたものもあった。2016年1月までに部落解放同盟が把握しているだけで被害は38カ所1850枚にもおよんでいる。悪意と憎悪に満ちた差別文書を自宅で目の当たりにした住民たちは大きなショックを受けた。多くの住民を不安に陥れた行為の刑事罰はわずか9900円の科料だった。

一緒やな。一般人からの嫌われ者。わしら結婚を前提とした付き合いをやっていても親が興信所で部落出身者かどうか調べて部落出身者だったら強制的に別れさされるんや。今でも差別はあるんや。此の部落差別は何十年立とうが何百年立とうが変わらんのんや。だから部落差別は当然なんや。

発見された文書は3種。「こら部落民お前ら牛殺しの仲間やろう。えったえったこらくそ部落民。お前ら真目（本文のまま）な仕事出来るか」など内容は悪質を極め、同和地区名が名指しで書かれたものや、特定の職業を蔑む文言が書き連ねられているなど見るに耐えないものだった。

## 5人の支部長、斎場長らが告訴。 犯人は特定され起訴されたが…

悪質な差別文書に政治の場でも憤りの声が上がっている。大阪府の松井一郎知事は部落解放同盟との政策懇談の場で「見るに耐えない明らかな差別文書。悪質で許しがたい」と怒りを表明。

大阪市で全国ではじめて制定された「ヘイトスピーチの対処に関する条例」の審議過程でもこの事件が取り上げられ、ヘイトスピーチの定義にこうした悪質な部落差別もふくむべきとの主張がなされた。



様式第97号（罰則第260条）  
處分通知書 平成28年2月5日

部落解放同盟大阪府連合会  
支部支部長 殿

大阪区検察庁  
検察官事務取扱検事 川上

貴院から平成27年9月18日付けで告訴のあった次の被疑事件は、下記のとおり処分したので通知します。

記

|         |               |
|---------|---------------|
| 1 被疑者   | 匿名 通称         |
| 2 罪名    | 侮辱（告訴罪名：名誉毀損） |
| 3 事件番号  | 平成28年検第1886号  |
| 4 処分年月日 | 平成28年2月5日     |
| 5 処分区分  | 起訴            |

### わずか9900円の科料で刑事処分は終了

事件発生から10ヶ月、告訴から5ヶ月が経過した2016年2月、大阪地検から犯人を告訴したことを通知する書面が届いた。5人の支部長は「名誉毀損」で告訴していたが、起訴された罪名は「侮辱」だった。「侮辱罪」は刑法で定められている犯罪のなかでも最も軽いもの。犯人はわずか9900円の科料を納めたことで法的にはこの事件は終了した。あまりにも軽い処分といわざるをえない。

2016年5月／頒価

**【発行】 部落解放・人権政策確立要求中央実行委員会  
会長・中西 啓實(高野山真言宗管長)**

構成団体

東京人権啓発企業連絡会 / 大阪同和・人権問題企業連絡会 /  
人権を考える文化関係者の会 / 『同和問題』にとりくむ宗教教団  
連帯会議 / 全国人権教育研究協議会 / 全国大学同和教育研究  
協議会 / 日本労働組合総連合会 / 部落解放中央共闘会議 / 部  
落解放・人権研究所 / ♀女性会議 / 婦人民主クラブ / 全国障  
害者解放運動連絡会議 / 愛媛県人権対策協議会 / 部落解放同  
盟中央本部 / 全国34都府県実行委員会

**【連絡先】 〒104-0042  
東京都中央区入船1-7-1  
TEL.03-6280-3360 FAX.03-3551-6500**

## 許すな！「全国部落調査・復刻版」出版差別事件 4. 12 くにたち集会 アンケート

本日は本集会にご参加くださりありがとうございました。

- ① 本日の集会を何でお知りになりましたか？  
チラシ 掲示板 レイバーネット 週刊金曜日 新聞 ( )  
知人・実行委員会のメンバーから その他 ( )
- ② どちらからお越しですか？  
国立市内在住 国立市以外 ( )
- ③ 「全国部落調査」復刻版出版事件の事は知っていましたか？  
・知っていた →何で知りましたか？ ( )  
・知らなかった
- ④ 鳥取ループ・示現舎の事は知っていましたか？  
・知っていた →何で知りましたか？ ( )  
・知らなかった
- ⑤ 講演者への質問がありましたらお書きください。なお、本日は時間がないので回答は後日いたします。下記⑦にお名前、連絡先等お書きください。

- ⑥ 本集会に参加された感想等をお願いいたします。

- ⑦ 今後こう言った集会などのご案内等をお知らせしてもよいでしょうか？また、質問の回答を送りいたしますので、よろしかったらご記入をお願いいたします。  
お名前 所属等  
住所・メールアドレス・電話番号等々連絡先  
( )  
なお、書ききれない場合は、裏面もお使いください。  
ありがとうございました。

許すな！「全国部落調査・復刻版」出版差別事件 4. 12 くにたち集会実行委員会